

令和元年度第11回府中市環境保全活動センター検討調整会 議事録

■日 時：令和2年2月13日（木）午後1時30分～3時30分

■場 所：府中駅北第2庁舎7階 府中市環境保全活動センター

■出 席：（敬称略）

（委員）（6名）室英治、塚原仁、表伸一郎、六波羅昭、小西信生、
黒坂かおり

（事務局）（2名）高橋清和、塚原二郎

■欠 席：（敬称略）

（委員）（3名）山田義夫、増山弘子、内山雄太

■議 事

2 報告（進行の都合から報告よりはじめた）

(1) 第10回検討調整会議事録の確認。了承。

(2) 府中かんきょう塾特別公開講座「全国のかいぼりをやってわかった！まちなかの生物多様性と外来生物」の開催報告。参加者は110名。アンケート集計では、ほとんどの方から「良かった」と回答があった。どこから来場したか？市内以外としては「市外8名（調布、国分寺、日野など）」、「都外1名（神奈川県）」であった。何で知ったか？市広報の他に、「ポスター・チラシ」、「かんきょう活動センターだより」で知った人も一定数あり効果があったようだ。年齢層としては、10代（小学生）、20代の来場があった。小学生からも熱心な質問があり盛況に終わることができた。

(3) 特別公開講座自然散策「八王子市長生公園」の開催について。今日現在、参加申込みは一般5名、サポーター6名。再度、サポーターや関係者にメールで案内を行うことにする。

(4) ヤマトスナハキバチの講演会について。このハチは日鋼町の「すずかけ公園」で発見され、現在は周囲を仮フェンスで囲い保護している。この発見者の方（高野 徹 氏：埼玉県自然学習センター）に講演をお願いしている。

3 その他

・委員より配布された資料について「直接は関係しないが、地球環境を考えるうえで示唆に富んだものなので、時間のある時に読んでください。」と説明があった。

・次回開催日程を決める。

1 議題

(1) 環境保全活動センターの今後のあり方等について

⇒ 最初に、事務局で用意した資料について説明を行った。

閉じてある検討資料（叩き台第3版）の変更点の確認。変更箇所は太い文字で表示。a. 指摘のあった文章を「はじめに」として最初に入れた。b. 2ページの「府中市環境保全活動センターの役割」の最初に指摘の文章を入れた。c. 4ページの「センターのしごと」に各委員の意見を入れた。d. 6ページの「センター事業・イベントについて」に検討調整会、各部会の役割・仕事を入れた。e. 7ページの「サポーターについて」に環境サポーター養成講座の一案として各委員の文章を追加した。f. 10ページの「これからのセンターについて」に各委員から話のあった環境パートナーシップの取り込みについて追加した。g. 13ページに既存施設の航空写真を追加した。h. 15ページに以前、資料にあった委員の「スケジュール案」を追加した。

次に、本日配布の新しい資料について確認した。

本日追加となった資料は、東京ガスが、八王子市の環境教育で使っているプログラムガイドで、東京ガスで2つのカリキュラムを行っているという説明があった。

前回、資料の説明が残っている委員の資料の説明を受けた。

はじめの説明では、人材育成としてかんきょう塾があるが、八王子市、日野市の講座では豊富なカリキュラムで手厚いものとなっている。府中市でも同様に講座の内容をもう少し高いレベルにして、多摩の自然などの講義をはじめ、地球温暖化、プラスチックなどのごみ問題、ごみの処分場について理解を高める内容を充実させたい。また、専用の施設を確保することで安定した講座運営や、一般の方がいつでも利用できるエコ広場、環境学校と行った常設の場所があることで、センターを多くの市民に広く認識されるようにする必要がある。

また、サポーターの定義が曖昧である。今のサポーターの人数を増やさなければならないのだが、現状ではサポーターはイベントなどの手伝いをする労務ばかりである。専門性がなくて良いのか、意味づけが必要であるがなかなか良いアイデアは出てこない。

次の説明では、昨年の上長との面談では、市長からはセンターに何を求めるのか？言い換えるとセンターが府中市に必要か？ともとれる発言であった。この一つの答えとして、地球はこのままではも

たない。世界、国、都、市でこれに対する対策について何をどのようにやるのか？それを考え行動するセンターが必要ではないか？と考えている。

例えば、ケヤキ並木はこのままいくと30年もたないとか、府中での現状を洗い出し、何をするのか考えなければならない。センターの仕事として府中の事情を調べる地味な活動が必要。府中には、まだ、府中の環境に影響のある大きなプロジェクトがいろいろとある。

最後に、活性化の道筋についてすでにKJ法でまとめたものがあるので、これを市長の説明に使うと良い。資料にある活性化の方策1～7くらいまでと、周辺の視察などを行っているので、今後の進め方としては、4月に仕上げ、5月に市長に説明となるが、事前に提出版について読み合わせをしたい。

各委員は検討資料について、もう一度確認し意見など朱を入れてください。次回はそれを出してもらいまとめたいと思います。

■次回開催予定日

令和元年度第12回府中市環境保全活動センター検討調整会について

(通算113回)

日 時：令和2年3月18日（水） 午後1時30分～

場 所：府中市環境保全活動センター